

工 種	道路改良	工 事 番 号	農 第 11 号	設計年月日	
工 事 箇 所	小矢部市 金屋本江 地内				
令和 2 年度					
金屋本江地区道路改良工事 工事実施設計書					
小 矢 部 市					
請 負 金 額		工 期	令和2年9月25日 令和2年12月18日		

< 理由 >

< 概要 >

道路改良

延長 L = 128.0m

土工 1式

溝畔ブロック L = 52.0m

表層工 (密粒度AC20FA・t = 5cm) A = 109.6m<sup>2</sup>

表層工 (密粒度AC13FA・t = 3cm) A = 255.0m<sup>2</sup>

## 特記仕様書

工事名： 金屋本江地区道路改良工事

### 第1条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書（富山県農林水産部）令和2年4月」によるものとし、第1編共通編1-1-2第5項に基づき、本工事に必要な事項について定めるものとする。

本工事の施工にあたっては、共通仕様書及び特記仕様書の他、これに付随する関係基準書等に基づいて適正に施工すること。

### 第2条 安全管理

工事期間中は、安全管理要員等を配置し、工事区域内全般の巡視、点検、連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

### 第3条 安全教育・訓練の実施

- 1 労働安全衛生法等に基づき日々の安全教育のほか、すべての作業員を対象に工事現場に即した安全教育・訓練等を「安全教育・訓練等の実施要領」により毎月1回（半日）以上の頻度で実施するものとする。
- 2 実施項目について「土木工事共通仕様書」（富山県農林水産部）1-1-5 施工計画書の記載事項として「(4) 安全管理」に含め、「安全教育・訓練の実施要領」様式-1により工事の内容に即した安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。
- 3 安全・訓練等の実施については、「安全教育・訓練等の実施要領」の様式-2により安全教育・訓練等の実施毎に記録写真等を撮影し、工事完成時に監督員に提出するものとする。

### 第4条 過積載防止対策

道路交通法及び道路法を遵守するとともに、過積載防止対策を記載した施工計画書を提出するものとする。

### 第5条 地場産品の優先使用

本工事に使用する資材等は、品質が水準以上であり、かつ価格が適正である場合には、県内地産品を優先使用するものとする。

### 第6条 下請関係の適正化

本工事を下請に付す場合は、「施工体制の適正化及び一括下請負の禁止の徹底等について」を遵守すること。

### 第7条 社内検査の実施

請負者は、工事の途中段階及び完成時において、発注者の検査前に社内検査を実施するものとし、時期・内容等について施工計画書に記載すること。また、実施結果について監督員に提示するものとする。

第8条 公害防止

建設機械の搬入・搬出及び現場作業による土砂の流出等により周辺に影響を及ぼした場合は、直ちに現状に回復すること。また、本工事により周辺に影響が出ないよう配慮すること。

第9条 施工機械

1 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき、農林水産省で指定された建設機械を使用することとする。

なお、排出ガス対策型建設機械に替えて農林水産省で認定された排出ガス浄化装置を装着した建設機械についても、排出ガス対策型と同様と見なすものとする。

機種	備考
バックホウ トラクタショベル（車輪式） ブルドーザ 発電発電機（可搬式） 空気圧縮機（可搬式） 油圧ユニット類 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、 独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載する もの 油圧ハンマ・バイプロハンマ・油圧式鋼管圧入引抜機・油 圧式杭圧入引抜機・アースオーガ・オールケーシング掘削 機・リバースサーキュレーション・アースドリル・地下連 続壁施工機・全回転型オールケーシング掘削機 ローラ類 ロードローラ・タイヤローラ・振動ローラ ホイールクレーン	ディーゼルエンジン （エンジン出力 7.5kw以上260kw以 下）を搭載した建設 機械を対象とする

2 排出対策型建設機械を使用する場合は、施工計画書（富山県農林水産部土木工事共通仕様書 施工計画書 指定機械）の中で①機種・②メーカー名・③形式・④台数等を記載するものとする。なお、排出ガス対策型建設機械をやむを得ず使用できない場合は、設計変更の対象とする。ただし、機械損料に差額のない機種についてはこの限りではない。

#### 第10条 産業廃棄物の適正処分

本工事から発生する産業廃棄物の処分は、その費用も含め元請業者自らの責任において適正に処分しなければならず、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト）を監督員に提示するとともに、運搬・処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

特定建設資材廃棄物の種類	再資源化施設の場所	運搬距離
コンクリート塊	なし	L= km
アスファルト塊	芹川	L= 5.0 km
建設発生木材	なし	L= km

#### 第11条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

# 総括情報表

事務所 設計書名 変更回数	0003 農 林 課 実施設計書 当初 0		
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 27 砺波地区 0-02. 08. 15(0)		
諸経費体系	1 農地		
	当 世 代		前 世 代
前払率 諸経費工種 電力区分 (1) 電力区分 (2) 豪雪地域補正 冬期労務補正 週休2日工事区分 施工地域区分 契約保証区分 消費税率 (%)	40 22 道路改良工事 01 臨時低圧電力 10 他季1 01 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 12 補正無し 03 補正なし 10		

# 本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費										X1000	
農道工事										Y1103	
土工										Y210301	
掘削工										Y31030101	
掘削										Y4103010104	
	掘削[片切掘削] 土砂 片切掘削									SP2001 A=1, B=2	0 施工 第0-0001号表
	床掘り[バックホウ] 土砂 施工方法 標準	31.5			m3					SP2010 A=1, B=1, C=1, D=1	0 施工 第0-0002号表
	人力埋戻(機械併用) 砂・砂質土 機械投入+まき出し 土砂	13.8			m3					S2501 A=1, B=2	0 施工 第0-0003号表
路体盛土工										Y31030103	

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
流用土路体									Y4103010301	
路体（狭幅） 幅1.0未満 人力+SR 砂、砂質土									W00001	
	17.7		m <sup>3</sup>							
路床盛土工									Y31030104	
路床（狭幅） 幅1.0未満 人力+SR 砂、砂質土									W00002	
	13.9		m <sup>3</sup>							
整形仕上げ工									Y31030105	
法面整形									Y4103010503	
法面整形 盛土部 砂質土、砂及び砂質土、粘性土 現場制約 無し									SP2027 0 A=1, B=1, C=2, D=2	
	55.7		m <sup>2</sup>						施工 第0-0005号表	
作業残土処理工									Y31030106	
土砂等運搬									Y4103010602	



# 本工事費内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬[バックリ積込] 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	2.9	m <sup>3</sup>			SP2002 0 A=1, B=3, C=1, D=2, E=16 施工 第0-0006号表
公共用残土仮置場 (搬出)	2.9	m <sup>3</sup>			TST51 0
構造物撤去工					Y210309
構造物取壊し工					Y31030901
舗装版切断					Y4103090111
舗装版切断[As] アスファルト舗装版	60	m			SP4028 0 A=1, B=1 施工 第0-0007号表
舗装版破碎					Y4103090112
舗装版破碎[As] アスファルト舗装版 障害等 無し	62.7	m <sup>2</sup>			SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1 施工 第0-0008号表
殻運搬・処理					Y4103090105

小 矢 部

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運搬 (標準以外) BH 山積0.45m <sup>3</sup> DID区間あり 5.0km以下	3.1	m <sup>3</sup>			S0035 0 A=4, B=11, C=1, D=1, E=1 施工 第0-0009号表
アスファルト廃材処理費	3.1	m <sup>3</sup>			TAK39 0
舗装工					Y210310
下層路盤 (車道・路肩部) 全仕上り厚200mm 再生骨材 RC-40	124.6	m <sup>2</sup>			SP4002 0 A=200, B=1, C=1, D=1 施工 第0-0010号表
上層路盤 (車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 粒度調整砕石 M-40	112.6	m <sup>2</sup>			SP4004 0 A=2, D=150, E=1, G=1 施工 第0-0011号表
表層 (車道・路肩部) [密粒度(20FA)再生] 平均仕上げ厚50mm 1.4m以上3.0m以下	109.6	m <sup>2</sup>			SP4007 0 A=3, B=50, C=6, D=2, E=1 施工 第0-0012号表
不陸整正[補足材料 有り] 1mm以上3mm未満 粒度調整砕石 M-40	112.6	m <sup>2</sup>			SP4001 0 A=2, B=1, C=4, D=1 施工 第0-0013号表
表層 (車道・路肩部) [密粒度(13FA)再生] 平均仕上げ厚30mm 3.0m超	255	m <sup>2</sup>			SP4007 0 A=4, B=30, C=2, D=2, E=1 施工 第0-0014号表
不陸整正[補足材料 無し]	255	m <sup>2</sup>			SP4001 0 A=1 施工 第0-0015号表

小 矢 部

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
付帯施設工									Y210312	
境界工									Y31031207	
溝畔ブロック据付									V0001	0
	52		m						施工	第0-0016号表
直接工事費										
共通仮設費(積上げ分)										
共通仮設費(率分)										
				式						
共通仮設費計										
純工事費										
現場管理費										
				式						

式  
小 矢 部

# 本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事原価						
一般管理費等			式			
工事価格						
消費税・地方 消費税相当額			式			
請負対象工事費						
工事価格計						
消費税・地方 消費税相当額			式			
請負対象工事費計						

# 施工内訳表

SP2001

施工 第0-0001号表

頁0-0008

[名称] 掘削[片切掘削]		1	m3	当り	
[規格1] 土砂		[規格2] 片切掘削			
機械構成比: 11.50%		労務構成比: 83.09%		材料構成比: 5.41%	
		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,120.8	
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型)標準型・超低騒音型 山積0.8m3(平積0.6m3) 排出ガス対策型(第3次基準値)	11.50%		バックホウ		MHS165
普通作業員	73.43%		普通作業員 東京単価		R0002
特殊運転手	9.66%		運転手(特殊) 東京単価		R0010
軽油 1・2号	5.41%		軽油 東京単価 1・2号 パトロール給油		T5106
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=2 片切掘削		

# 施工内訳表

SP2010

施工 第0-0002号表

[名称] 床掘り[バックホ]				1	m3	当り
[規格1] 土砂				[規格2] 施工方法 標準		
機械構成比: 43.71%		労務構成比: 37.99%		材料構成比: 18.30%		市場単価構成比: 0.00%
代表機 労材 規格		構成比	単 価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ (クローラ型) 標準型 山積0.8m3 (平積0.6m3) 排出ガス対策型 (第2次基準値)		43.71%		バックホウ		MHH111
特殊運転手		37.99%		運転手 (特殊) 東京単価		R0010
軽油 1・2号		18.30%		軽油 東京単価 1・2号 パトロール給油		T5106
積算単価				積算単価		EP001
A=1 土砂				B=1 標準		
C=1 土留 無し				D=1 障害 無し		

## 施工内訳表

[名称] 人力埋戻 (機械併用)			[規格2] 土砂		
[規格1] 砂・砂質土 機械投入+まき出し			10 m3 当り		
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			R0002 まきだし
積込 (ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	10.00	m3			SP2007 施工 第0-0004号表 A=1, B=1
***合計***	10	m3			
***単位当り***	1	m3			
A=1 砂・砂質土 機械投入+まき出し			B=2	50000m3未満 (山積0.80m3級)	

# 施工内訳表

SP2007

施工 第0-0004号表

頁0-0011

[名称] 積込 (ルーズ)		1	m3	当り
[規格1] 土砂		[規格2] 土量50,000m3未満		
機械構成比: 43.54%		労務構成比: 38.36%		材料構成比: 18.10%
		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 200.4
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
備考				
バックホウ (クローラ型) 標準型 山積0.8m3 (平積0.6m3) 排出ガス対策型 (第2次基準値)	43.54%		バックホウ	MHH111
特殊運転手	38.36%		運転手 (特殊) 東京単価	R0010
軽油 1・2号	18.10%		軽油 東京単価 1・2号 パトロール給油	T5106
積算単価			積算単価	EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満	



# 施工内訳表

SP2027

施工 第0-0005号表

頁0-0012

[名称] 法面整形		[規格2] 現場制約 無し		1	m <sup>2</sup>	当り
[規格1] 盛土部 ㄨ質土、砂及び砂質土、粘性土		[規格2] 現場制約 無し				
機械構成比： 13.69%	労務構成比： 73.73%	材料構成比： 12.58%	市場単価構成比： 0.00%	標準単価： 620.34		
代表機 労材規格	構成比	単 価	代表機 労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考	
バックホウ賃料	13.69%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )		TVA85	
普通作業員	30.64%		普通作業員 東京単価		R0002	
特殊運転手	27.23%		運転手 (特殊) 東京単価		R0010	
土木一般世話役	15.86%		土木一般世話役 東京単価		R0047	
軽油 1・2号	12.58%		軽油 東京単価 1・2号 パトロール給油		T5106	
積算単価			積算単価		EP001	
A=1 盛土部 C=2 現場制約 無し			B=1 法面締固め 有り D=2 ㄨ質土、砂及び砂質土、粘性土			

小 矢 部

# 施工内訳表

SP2002

施工 第0-0006号表

頁0-0013

[名称] 土砂等運搬[バックホ積込]		1	m3	当り
[規格1] 標準		[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
機械構成比: 47.71%		労務構成比: 37.09%		材料構成比: 15.20%
		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,433.9
代表機 労材 規格	構成比	単 価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)
ダンプトラック (オンロード・ディーゼル) 10 t 積級	47.71%		ダンプトラック	M0305
一般運転手	37.09%		運転手 (一般) 東京単価	R0011
軽油 1・2号	15.20%		軽油 東京単価 1・2号 パトロール給油	T5106
積算単価			積算単価	EP001
A=1 標準			B=3 バックホ積0.45m3(平積0.35m3)	
C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			D=2 DID区間 有り	
E=16 7.0km以下				

# 施 工 内 訳 表

[名 称] 舗装版切断[As]		1 m 当り			
[規格1] アスファルト舗装版		[規格2]			
機械構成比: 6.29%	労務構成比: 54.24%	材料構成比: 39.47%	市場単価構成比: 0.00%		
		標準単価: 558.1			
代表機労材規格	構成比	単 価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級 ブレード径56cm	4.25%		コンクリートカッタ		M2002
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.90%		特殊作業員 東京単価		R0001
土木一般世話役	9.56%		土木一般世話役 東京単価		R0047
普通作業員	8.20%		普通作業員 東京単価		R0002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッター用ブレード φ 560mm (ダイヤ)	36.63%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ		T5565
ガソリン レギュラー	1.92%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T5101
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版			B=1 15cm以下		

# 施工内訳表

SP4027

施工 第0-0008号表

頁0-0015

[名称] 舗装版破碎[As]		1 m <sup>2</sup> 当り			
[規格1] アスファルト舗装版		[規格2] 障害等 無し			
機械構成比: 9.77%	労務構成比: 81.96%	材料構成比: 8.27%	市場単価構成比: 0.00%		
		標準単価: 166.23			
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ賃料	9.77%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )		TVA84
土木一般世話役	29.03%		土木一般世話役 東京単価		R0047
特殊運転手	28.06%		運転手 (特殊) 東京単価		R0010
普通作業員	24.87%		普通作業員 東京単価		R0002
軽油 1・2号	8.27%		軽油 東京単価 1・2号 パトロール給油		T5106
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1	アスファルト舗装版 騒音振動対策 不要 積込作業 有り		B=1 D=4	障害等 無し 15cm以下	

小 矢 部

# 施工内訳表

[名称] ダンプトラック運搬 (標準以外)				10	m3	当り
[規格1] BH 山積0.45m3 DID区間あり		[規格2] 5.0km以下				
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
ダンプトラック (オンロード・ディーゼル) 2t積級		供用日			M0301	
タイヤ損耗費		供用日			M9990	
軽油 1・2号		L			T5106	
一般運転手		人			R0011	
***合計***	10	m3				
***単位当たり***	1	m3				
A=4 C=1 E=1	BH 山積0.45m3 2t積級 良好	DID区間あり	B=11 D=1	5.0km以下 土砂		

# 施工内訳表

SP4002

施工 第0-0010号表

頁0-0017

[名称] 下層路盤 (車道・路肩部)		1	m <sup>2</sup>	当り	
[規格1] 全仕上り厚200mm		[規格2] 再生骨材 RC-40			
機械構成比: 5.24%	労務構成比: 15.30%	材料構成比: 79.46%	市場単価構成比: 0.00%	標準単価: 1,074.8	
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用 ブレード幅3.1m 排出ガス対策型 (第2次基準値)	2.12%		モータグレーダ		MHH601
ロードローラ (マカダム) 運転質量10t 締固め幅2.1m 排出ガス対策型 (第2次基準値)	1.64%		マカダムローラ		MHH705
タイヤローラ賃料	0.53%		タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		TVH22
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	7.04%		運転手 (特殊) 東京単価		R0010
特殊作業員	2.47%		特殊作業員 東京単価		R0001
普通作業員	2.35%		普通作業員 東京単価		R0002
土木一般世話役	0.68%		土木一般世話役 東京単価		R0047
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生砕石 (RC-40)	78.05%		クラッシュラン 東京単価 C-40 平均仕上がり厚 150mm		T7105
軽油 1・2号	1.16%		軽油 東京単価 1・2号 パトロール給油		T5106

小 矢 部

# 施工内訳表

SP4002

施工 第0-0010号表

頁0-0018

[名称] 下層路盤 (車道・路肩部)			1	m <sup>2</sup>	当り
[規格1] 全仕上り厚200mm			[規格2] 再生骨材 RC-40		
機械構成比: 5.24%		労務構成比: 15.30%		材料構成比: 79.46%	
			市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,074.8
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=200 全仕上り厚 (mm) C=1 再生骨材 RC-40			B=1 1層施工 D=1 割り増しなし		

# 施工内訳表

SP4004

施工 第0-0011号表

頁0-0019

[名称] 上層路盤 (車道・路肩部)				1	m <sup>2</sup>	当り
[規格1] 全仕上り厚150mm		[規格2] 粒度調整碎石 M-40				
機械構成比: 10.44%		労務構成比: 30.39%		材料構成比: 59.17%		市場単価構成比: 0.00%
				標準単価:		541.41
代表機 労材規格	構成比	単 価	代表機 労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考	
モータグレーダ 土工用 ブレード幅3.1m 排出ガス対策型 (第2次基準値)	4.22%		モータグレーダ		MHH601	
ロードローラ (マカダム) 運転質量10t 締固め幅2.1m 排出ガス対策型 (第2次基準値)	3.27%		マカダムローラ		MHH705	
タイヤローラ賃料	1.07%		タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		TVH22	
その他(機械)			その他(機械)		EK009	
特殊運転手	13.97%		運転手 (特殊) 東京単価		R0010	
特殊作業員	4.91%		特殊作業員 東京単価		R0001	
普通作業員	4.67%		普通作業員 東京単価		R0002	
土木一般世話役	1.36%		土木一般世話役 東京単価		R0047	
その他(労務)			その他(労務)		ER009	
粒度調整碎石 (M-40)	56.36%		再生粒度調整碎石 東京単価 RM-40 平均仕上がり厚 150mm		T7116	
軽油 1・2号	2.31%		軽油 東京単価 1・2号 パトロール給油		T5106	

小 矢 部



# 施工内訳表

SP4004

施工 第0-0011号表

[名称] 上層路盤 (車道・路肩部)			1 m <sup>2</sup> 当り		
[規格1] 全仕上り厚150mm			[規格2] 粒度調整碎石 M-40		
機械構成比: 10.44%		労務構成比: 30.39%	材料構成比: 59.17%		市場単価構成比: 0.00%
			標準単価: 541.41		
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	
その他(材料)				その他(材料)	
				備考	
				EZ009	
積算単価				積算単価	
				EP001	
A=2	粒度調整碎石	M-40		D=150	全仕上り厚 (mm)
E=1	1層施工			G=1	割り増しなし

# 施工内訳表

SP4007

施工 第0-0012号表

頁0-0021

[名称] 表層(車道・路肩部) [密粒度(20FA)再生]		1	m <sup>2</sup>	当り	
[規格1] 平均仕上げ厚50mm		[規格2] 1.4m以上3.0m以下			
機械構成比: 1.81%	労務構成比: 13.91%	材料構成比: 84.28%	市場単価構成比: 0.00%	標準単価: 1,634.8	
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシュ賃料 [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m	1.21%		アスファルトフィニッシュ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		TVH53
振動ローラ賃料	0.25%		振動ローラ(舗装用) 東京単価 [搭乗・コンバインド式] 質量3~4t		TVH42
タイヤローラ賃料	0.22%		タイヤローラ 東京単価 質量3~4t		TVH20
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.96%		普通作業員 東京単価		R0002
特殊作業員	3.41%		特殊作業員 東京単価		R0001
特殊運転手	3.36%		運転手(特殊) 東京単価		R0010
土木一般世話役	1.15%		土木一般世話役 東京単価		R0047
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度アスコン(20FA)	76.98%		アスファルト混合物 東京単価 密粒度AS混合物(20) 平均仕上げ厚50mm		T7161
アスファルト乳剤 PK-3	7.05%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T4872

小 矢 部

# 施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0012号表

[名称] 表層(車道・路肩部) [密粒度(20FA)再生]			1 m <sup>2</sup> 当り		
[規格1] 平均仕上げ厚50mm			[規格2] 1.4m以上3.0m以下		
機械構成比: 1.81%		労務構成比: 13.91%		材料構成比: 84.28%	
				市場単価構成比: 0.00%	
			標準単価: 1,634.8		
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 1・2号	0.24%		軽油 東京単価 1・2号 パトロール給油		T5106
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=6 E=1	1.4m以上3.0m以下 密粒度アスコン(20FA) 再生材入り 割り増しなし		B=50 D=2	1層当り平均仕上り厚(mm) プライムコート PK-3	

小 矢 部

# 施工内訳表

SP4001

施工 第0-0013号表

頁0-0023

[名称] 不陸整正[補足材料 有り]		1	m <sup>2</sup>	当り	
[規格1] 1mm以上3mm未満		[規格2] 粒度調整碎石 M-40			
機械構成比: 25.25%		労務構成比: 65.28%		材料構成比: 9.47%	
		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 114.4	
代表機 労材規格	構成比	単 価	代表機 労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ 土工用 ブレード幅3.1m 排出ガス対策型 (第2次基準値)	12.45%		モータグレーダ		MHH601
ロードローラ (マカダム) 運転質量10t 締固め幅2.1m 排出ガス対策型 (第2次基準値)	9.65%		マカダムローラ		MHH705
タイヤローラ賃料	3.15%		タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		TVH22
特殊運転手	41.22%		運転手 (特殊) 東京単価		R0010
特殊作業員	12.69%		特殊作業員 東京単価		R0001
普通作業員	9.22%		普通作業員 東京単価		R0002
土木一般世話役	2.15%		土木一般世話役 東京単価		R0047
軽油 1・2号	6.81%		軽油 東京単価 1・2号 パトロール給油		T5106
粒度調整碎石 (M-40)	2.66%		再生クラッシュラン 東京単価 RC-40		T7116
積算単価			積算単価		EP001
A=2 補足材料 有り C=4 粒度調整碎石 M-40			B=1 1mm以上3mm未満 D=1 割り増しなし		

小 矢 部

# 施工内訳表

SP4007

施工 第0-0014号表

頁0-0024

[名称] 表層(車道・路肩部) [密粒度(13FA)再生]		1	m <sup>2</sup>	当り	
[規格1] 平均仕上げ厚30mm		[規格2] 3.0m超			
機械構成比: 1.55%	労務構成比: 9.66%	材料構成比: 88.79%	市場単価構成比: 0.00%	標準単価: 1,556.8	
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ賃料 [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m	1.00%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		TVH52
ロードローラ賃料	0.16%		ロードローラ 東京単価 [マカダム] 質量10t		TVH01
タイヤローラ賃料	0.16%		タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		TVH22
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.53%		普通作業員 東京単価		R0002
特殊作業員	2.02%		特殊作業員 東京単価		R0001
特殊運転手	1.97%		運転手(特殊) 東京単価		R0010
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役 東京単価		R0047
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度アスコン(13FA)	80.83%		アスファルト混合物 東京単価 密粒度AS混合物(20) 平均仕上げ厚50mm		T7162
アスファルト乳剤 PK-3	7.40%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T4872

小 矢 部

# 施工内訳表

SP4007

施工 第0-0014号表

[名称] 表層(車道・路肩部) [密粒度(13FA)再生]			1 m <sup>2</sup> 当り		
[規格1] 平均仕上げ厚30mm			[規格2] 3.0m超		
機械構成比: 1.55%		労務構成比: 9.66%	材料構成比: 88.79%		市場単価構成比: 0.00%
			標準単価:		1,556.8
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 1・2号	0.48%		軽油 東京単価 1・2号 パトロール給油		T5106
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4 C=2 E=1	3.0m超 密粒度アスコン(13FA) 再生材入り 割り増しなし		B=30 D=2	1層当り平均仕上げ厚(mm) プライムコート PK-3	

SP4001

# 施工内訳表

施工 第0-0015号表

頁0-0026

[名称] 不陸整正[補足材料 無し]		[規格1]		[規格2]		1	m <sup>2</sup>	当り
機械構成比: 25.93%		労務構成比: 67.07%		材料構成比: 7.00%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 111.35
代表機 労材 規格	構成比	単 価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考			
モータグレーダ 土工用 ブレード幅3.1m 排出ガス対策型 (第2次基準値)	12.79%		モータグレーダ		MHH601			
ロードローラ (マカダム) 運転質量10t 締固め幅2.1m 排出ガス対策型 (第2次基準値)	9.91%		マカダムローラ		MHH705			
タイヤローラ賃料	3.23%		タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		TVH22			
特殊運転手	42.37%		運転手 (特殊) 東京単価		R0010			
特殊作業員	13.03%		特殊作業員 東京単価		R0001			
普通作業員	9.47%		普通作業員 東京単価		R0002			
土木一般世話役	2.20%		土木一般世話役 東京単価		R0047			
軽油 1・2号	7.00%		軽油 東京単価 1・2号 パトロール給油		T5106			
積算単価			積算単価		EP001			
A=1 補足材料 無し								

小 矢 部

# 施工内訳表

[名称] 溝畔ブロック据付 [規格1]		[規格2]				10	m	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考		
溝畔ブロック	5	個			W0001			
普通作業員		人			R0002			
バックホウ賃料 (クレーン付)		日			TVA91			
軽油 1・2号		L			T5106			
特殊運転手		人			R0010			
諸雑費		%			#01			
***合計***	10	m						
***単位当り***	1	m						



# 機 労 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 位	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	M0301	177			供用日	ダンプトラック	運搬機械損料
2	M9990	198			供用日	タイヤ損耗費	機械損耗費
3	R0002	150			人	普通作業員	公共工事設計労務単価
4	R0010	150			人	特殊運転手	公共工事設計労務単価
5	R0011	150			人	一般運転手	公共工事設計労務単価
6	T5106	133			L	軽油	軽油
7	TAK39	114		3.1	m3	アスファルト廃材処理費	アスファルト廃材処理費
8	TST51	110		2.9	m3	公共用残土仮置場（搬出）	公共用残土
9	TVA91	199			日	バックホウ賃料（クレーン付）	リース料



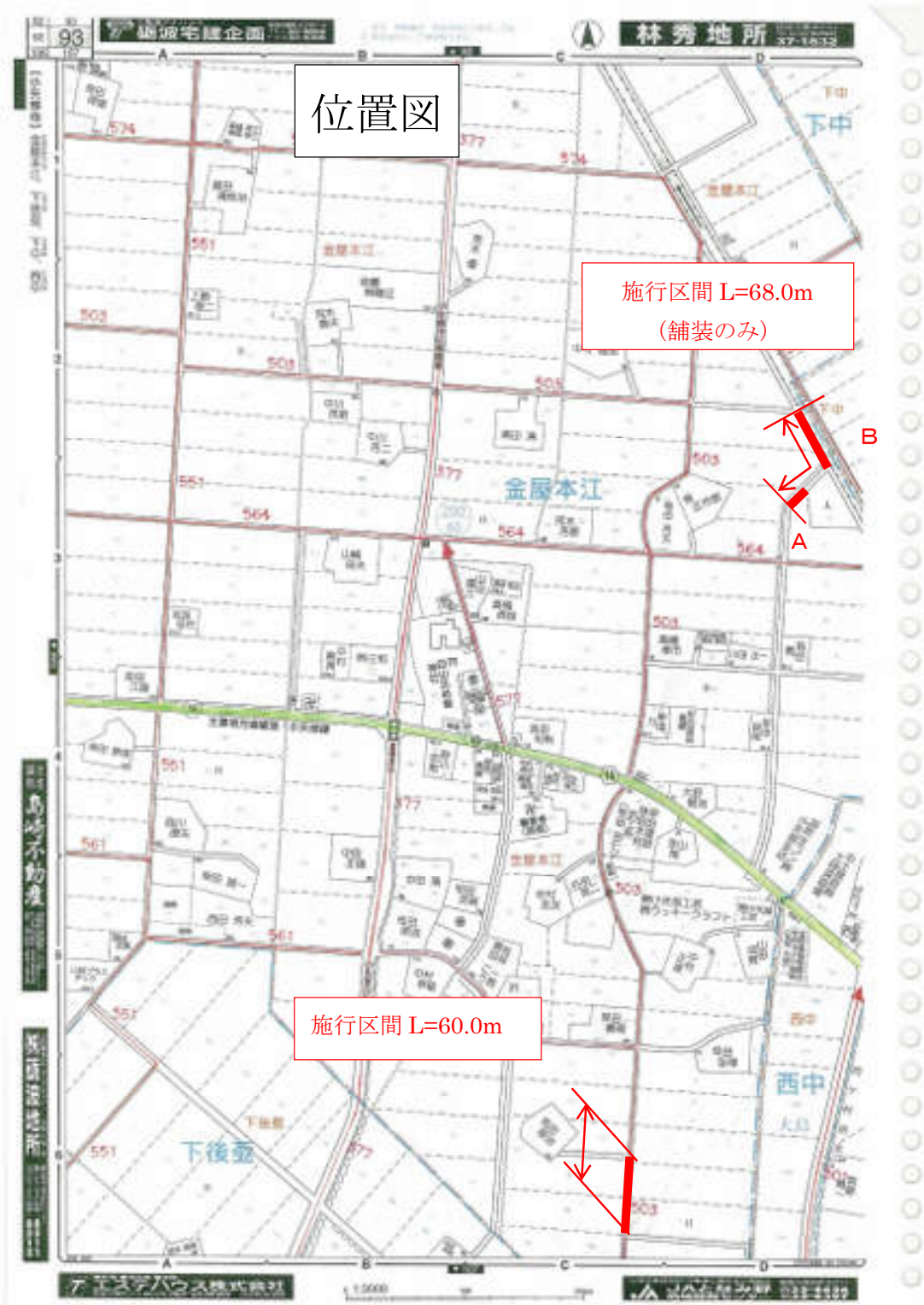
# 数量計算書

## 【土工】

測 点	距 離	掘削		路体盛土		床堀		埋戻		法面整形工		路床盛土	
		断 面	土 量	断 面	土 量	断 面	土 量	断 面	土 量	法面長	面 積	断 面	土 量
NO. 3+3.0	0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00
NO. 2+15.0	18.00	0.49	8.82	0.26	4.68	0.23	4.14	0.18	3.24	0.81	14.58	0.12	2.16
NO. 1+15.0	30.00	0.54	16.20	0.31	9.30	0.23	6.90	0.18	5.40	0.98	29.40	0.28	8.40
NO. 1+3.0	12.00	0.54	6.48	0.31	3.72	0.23	2.76	0.18	2.16	0.98	11.76	0.28	3.36
			0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00
			0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00
			0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00
			0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00
			0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00
計	60.00		31.50		17.70		13.80		10.80		55.74		13.92

## 【舗装工】

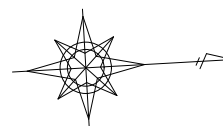
測 点	距 離	アスファルト切断工		舗装版掘削		舗装ガラ		下層路盤		上層路盤		表層	
		舗装幅	数量	舗装幅	面積	舗装厚	数量	幅	員面積	幅	員面積	幅	員面積
NO. 3+3.0	0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00
NO. 2+15.0	18.00	1.86	18.00	0.80	14.40	0.05	0.72	1.86	33.48	1.66	29.88	1.61	28.98
NO. 1+15.0	30.00	2.17	30.00	1.15	34.50	0.05	1.73	2.17	65.10	1.97	59.10	1.92	57.60
NO. 1+3.0	12.00	2.17	12.00	1.15	13.80	0.05	0.69	2.17	26.04	1.97	23.64	1.92	23.04
			0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00
			0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00
			0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00
			0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00
			0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00
計	60.00		60.00		62.70		3.14		124.62		112.62		109.62



位置図

施行区間 L=68.0m  
(舗装のみ)

施行区間 L=60.0m

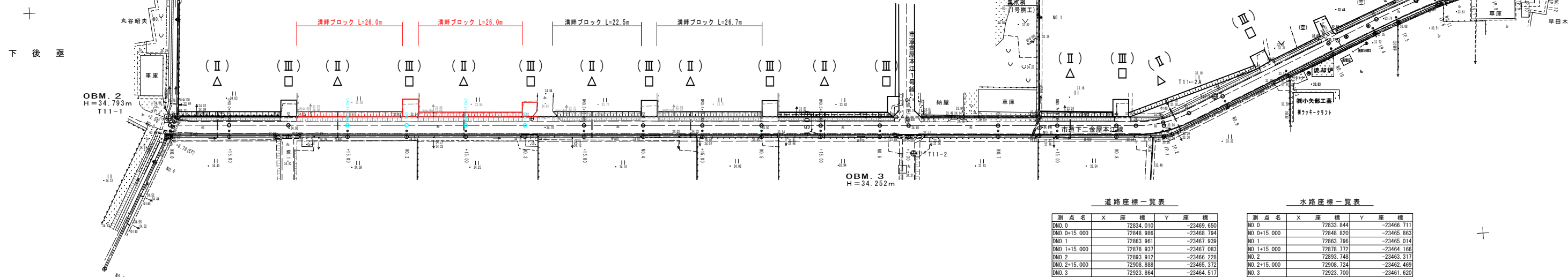


施行区間 L=60.0m

溝畔ブロック L=52.0m

小矢部市  
金屋本江

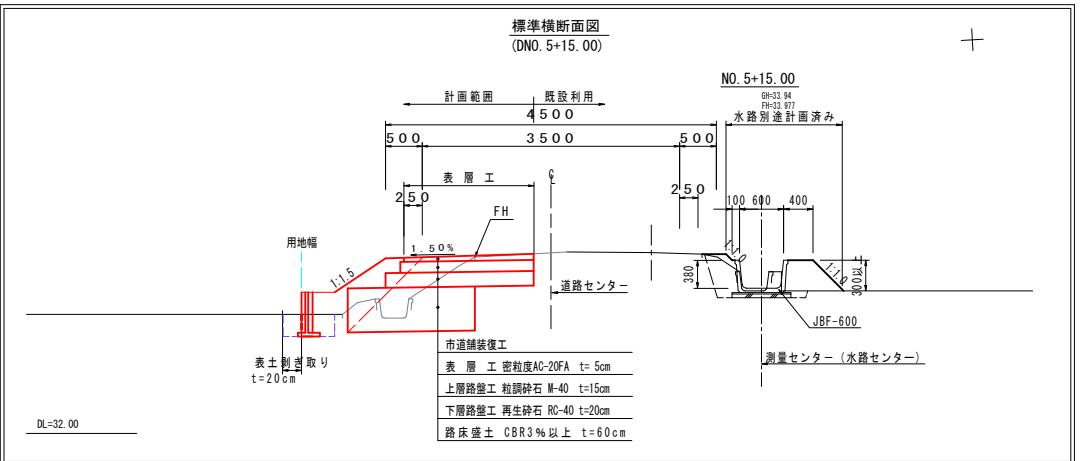
市道下二金屋本江線 DNO.0~DE. P=電圧420.08m



下後阪

測点	X	Y
T11-1	72833.762	-23471.364
T11-2	73021.846	-23451.859
T11-2A	73098.987	-23461.933

IPNO	DIP. 1	DIP. 2	DIP. 3	DIP. 4
IA	26-38-38	7-58-00	24-13-28	17-43-23
R	30.000	160.000	50.000	30.000
CL	13.951	22.247	21.140	9.280
TL	7.104	11.142	10.730	4.677
SL	0.830	0.387	1.138	0.362



IPNO	IP. 1	IP. 2	IP. 3	IP. 4	IP. 5	IP. 6	IP. 7	IP. 8	IP. 9	IP. 10	IP. 11	IP. 12	IP. 13	IP. 14
IA	16-21-33	10-12-46	0-20-15	1-20-28	0-51-16	5-02-43	5-14-40	2-35-48	7-29-07	7-08-57	1-48-54	3-44-11	14-39-03	13-50-37

測点名	X	座標	Y	座標
DNO. 0	72834.010	-23469.650		
DNO. 0+15.000	72848.866	-23468.794		
DNO. 1	72863.961	-23467.939		
DNO. 1+15.000	72878.937	-23467.083		
DNO. 2	72893.912	-23466.228		
DNO. 2+15.000	72908.888	-23465.372		
DNO. 3	72923.864	-23464.517		
DNO. 3+15.000	72938.839	-23463.661		
DNO. 4	72953.815	-23462.805		
DNO. 4+15.000	72968.790	-23461.950		
DNO. 5	72983.766	-23461.094		
DNO. 5+15.000	72998.742	-23460.239		
DNO. 6	73013.717	-23459.383		
DNO. 6+7.300	73021.005	-23458.967		
DNO. 7	73043.668	-23457.672		
DNO. 7+15.000	73058.644	-23456.377		
DNO. 8	73073.619	-23455.081		
BC1	73078.562	-23455.679		
SP1	73085.509	-23456.090		
EC1	73092.175	-23458.092		
DNO. 9	73100.943	-23461.881		
DNO. 9+13.957	73113.755	-23467.419		
DNO. 10	73128.497	-23473.790		
BC2	73140.965	-23479.719		
SP2	73151.321	-23483.234		
DNO. 11	73156.712	-23485.024		
EC2	73161.934	-23486.560		
BC3	73164.667	-23487.313		
SP3	73175.077	-23489.027		
EC3	73185.615	-23488.519		
DNO. 12	73187.481	-23488.229		
BC4	73203.406	-23485.759		
SP4	73207.918	-23484.697		
EC4	73212.213	-23482.953		
DNO. 13	73217.181	-23480.471		
DNO. 13+15.000	73230.601	-23473.768		
DNO. 14	73243.024	-23467.564		
DEP	73243.094	-23467.529		
DIP. 1	73065.654	-23465.373		
DIP. 2	73151.193	-23483.599		
DIP. 3	73175.012	-23490.164		
DIP. 4	73208.028	-23485.042		

測点名	X	座標	Y	座標
NO. 0	72833.844	-23466.711		
NO. 0+15.000	72848.820	-23465.863		
NO. 1	72863.796	-23465.014		
NO. 1+15.000	72878.772	-23464.166		
NO. 2	72893.748	-23463.317		
NO. 2+15.000	72908.724	-23462.469		
NO. 3	72923.700	-23461.620		
NO. 3+15.000	72938.676	-23460.771		
NO. 4	72953.651	-23459.923		
NO. 4+15.000	72968.627	-23459.074		
NO. 5	72983.603	-23458.226		
NO. 5+15.000	72998.579	-23457.377		
NO. 6	73013.555	-23456.529		
NO. 6+7.300	73020.844	-23456.116		
NO. 7	73043.507	-23454.831		
NO. 7+15.000	73058.483	-23453.543		
NO. 8	73073.459	-23453.134		
IP. 1	73085.440	-23452.455		
IP. 2	73087.534	-23452.943		
NO. 9	73102.088	-23459.220		
IP. 3	73117.928	-23466.051		
NO. 10	73129.665	-23471.031		
IP. 4	73140.482	-23475.621		
IP. 5	73146.523	-23478.019		
IP. 6	73156.573	-23481.835		
NO. 11	73157.535	-23482.107		
IP. 7	73164.465	-23484.061		
IP. 8	73170.512	-23485.183		
IP. 9	73177.594	-23486.167		
IP. 10	73179.744	-23486.183		
IP. 11	73185.852	-23485.462		
NO. 12	73187.038	-23485.284		
IP. 12	73198.955	-23483.495		
IP. 13	73208.873	-23481.337		
NO. 13	73215.827	-23477.804		
NO. 13+15.000	73229.201	-23471.012		
IP. 14	73237.156	-23466.971		
NO. 14	73243.076	-23465.595		

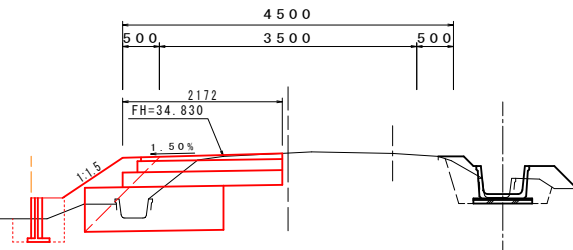
水口工	▽
兼入路工	□

工事名	金屋本江地区道路改良工事		
図面名	計画平面図		
年月日			
縮尺	1:500	図面番号	1/10
会社名			
事業者名	小矢部市		

精土掘削	m	---
掘削	m <sup>2</sup>	0.54
路体盛土	m <sup>2</sup>	0.31
床掘	m <sup>2</sup>	0.23
埋戻	m <sup>2</sup>	0.18
法面整形工	m	0.98
路床盛土	m <sup>2</sup>	0.28
下層路盤	m	2.17
上層路盤	m	1.97
表層	m	1.92

NO. 1+15.00

GH-Q4.27  
FH-Q4.317

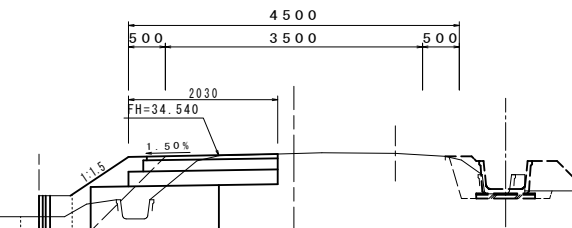


C	0.3
B	0.2
R	0.3
L	0.6

精土掘削	m	---
掘削	m <sup>2</sup>	0.22
路体盛土	m <sup>2</sup>	0.31
床掘	m <sup>2</sup>	0.22
埋戻	m <sup>2</sup>	0.17
法面整形工	m	0.95
路床盛土	m <sup>2</sup>	1.75
下層路盤	m	2.03
上層路盤	m	1.83
表層	m	1.78

NO. 4+15.00

GH-Q4.02  
FH-Q4.087



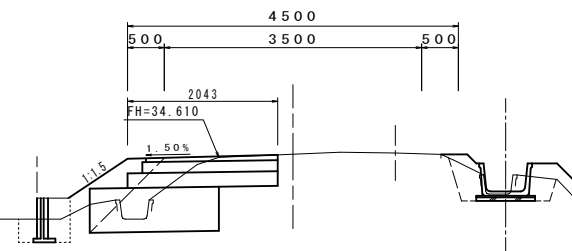
C	0.2
B	0.3
R	0.2
L	0.7

※ 標準断面を投影

精土掘削	m	---
掘削	m <sup>2</sup>	0.50
路体盛土	m <sup>2</sup>	0.31
床掘	m <sup>2</sup>	0.22
埋戻	m <sup>2</sup>	0.17
法面整形工	m	0.97
路床盛土	m <sup>2</sup>	1.76
下層路盤	m	2.04
上層路盤	m	1.84
表層	m	1.79

NO. 3+15.00

GH-Q4.11  
FH-Q4.147



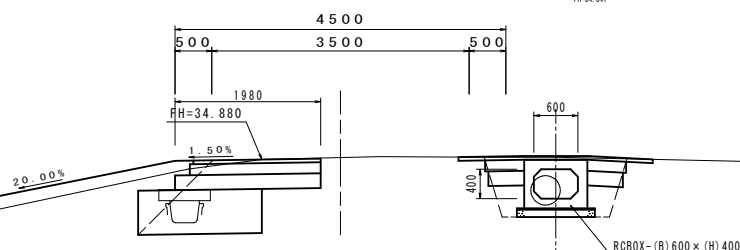
C	0.3
B	0.2
R	0.3
L	0.8

C	1.2
B	-
R	0.3
L	-

※ 舗装工は詳細図にて別途計上

NO. 1

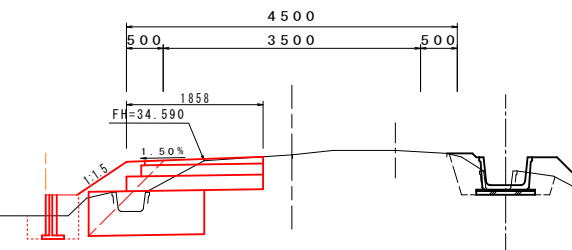
GH-Q4.26  
FH-Q4.347



精土掘削	m	---
掘削	m <sup>2</sup>	0.49
路体盛土	m <sup>2</sup>	0.26
床掘	m <sup>2</sup>	0.23
埋戻	m <sup>2</sup>	0.18
法面整形工	m	0.81
路床盛土	m <sup>2</sup>	0.12
下層路盤	m	1.86
上層路盤	m	1.66
表層	m	1.61

NO. 2+15.00

GH-Q4.19  
FH-Q4.257

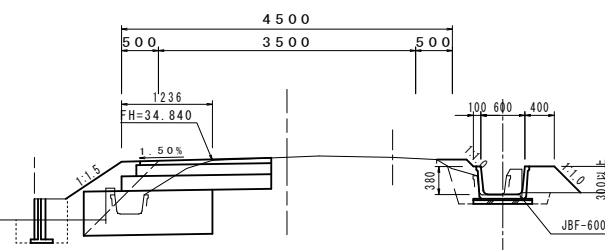


C	0.3
B	0.2
R	0.2
L	0.7

C	0.2
B	0.3
R	0.2
L	0.6

+15.00

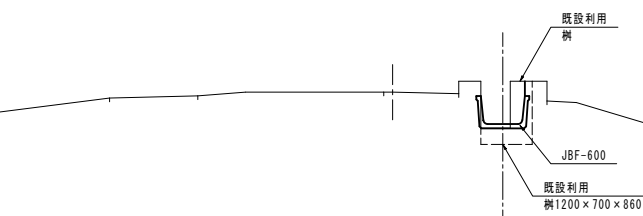
GH-Q4.37  
FH-Q4.377



C	-
B	-
R	-
L	-

NO. 0

GH-Q4.35  
FH-Q4.407



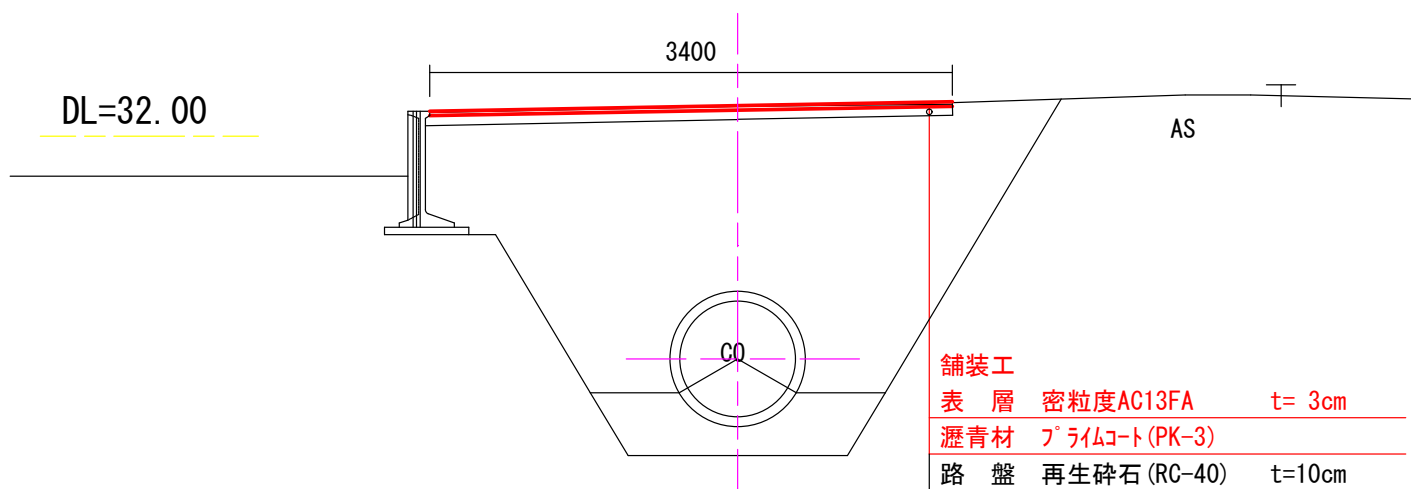
凡例	
C	掘削 (m <sup>2</sup> )
B	盛土 (m <sup>2</sup> )
R	埋戻 (m <sup>2</sup> )
L	法面整形 (m)

NO. 0~NO. 4+15.00

工事名	金屋本江地区道路測量設計その1業務		
図面名	横断面図(1)		
年月日	平成25年2月		
縮尺	1:50	図面番号	2/10
会社名	北建コンサル株式会社		
事業者名	小矢部市		

# 標準断面図（舗装のみ箇所A）

縮尺 S=1:50



# 標準断面図（舗装のみ箇所B）

縮尺 S=1:50

